

中学校 国語

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1** ～ 大問 **3** については、マーク式解答用紙に、大問 **4**、**5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1** ～ 大問 **3** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号の欄**にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 1」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、**解答番号** **1** の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違っただけでぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 次の(1)～(5)の問いに答えよ。

- (1) 次の文章は、「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（平成28年12月21日中央教育審議会）のうち、第2部「第2章 各教科・科目等の内容の見直し」で示されている、国語に関する記述（②具体的な改善事項 ②教育内容の改善・充実 ii）教育内容の見直し」の一部である。空欄①～③に当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 1

読書は、多くの語彙や多様な表現を通して様々な世界に触れ、これを擬似的に体験したり知識を獲得したりして、新たな考え方に合うことを可能にする。このため、読書は、国語科で育成を目指す資質・能力をより高める重要な活動の一つである。自ら進んで読書をし、読書を通して ① 態度を養うために、国語科の学習が読書活動に結び付くよう小・中・高等学校を通じて読書指導を改善・充実するとともに、教育課程外の時間においても、全校一斉の読書活動など子供たちに読書をする習慣が身に付くような取組を推進する必要がある。

特に、 ② の学力差の大きな背景に語彙の量と質の違いがあるとの指摘がなされている。また、考えを形成し深める力を身に付ける上で、思考を深めたり活性化させたりしていくための ③ ことが必要である。 ② で表れた学力差が、その後の学力差の拡大に大きく影響していることを踏まえると、語彙量を増やしたり語彙力を伸ばしたりする指導の改善・充実が重要であるが、そのためにも読書活動の充実を図る必要がある。

- | | | | |
|---|----------------|----------|-------------|
| 1 | ① 人生を豊かにしようとする | ② 中学校入学時 | ③ 論理性を身につける |
| 2 | ① 人生を豊かにしようとする | ② 小学校低学年 | ③ 語彙を豊かにする |
| 3 | ① 人生を豊かにしようとする | ② 中学校入学時 | ③ 語彙を豊かにする |
| 4 | ① 主体的に探究しようとする | ② 小学校低学年 | ③ 論理性を身につける |
| 5 | ① 主体的に探究しようとする | ② 中学校入学時 | ③ 語彙を豊かにする |

(2) 次の文章は「高等学校学習指導要領」(平成30年3月告示)の「第2章 各学科に共通する各教科 第1節 国語 第2款 各科目」の「第1 現代の国語」の「2 内容〔知識及び技能〕」に示されている一部であるが、――部については誤りが含まれているものがある。――部A～Eの語句について正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 2

(2) 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

A 主張と論拠など情報と情報との関係について理解すること。

B 主観的な情報と客観的な情報との関係について理解すること。

C 記録の仕方を理解し使うこと。

D 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うこと。

E 報告の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使うこと。

5	4	3	2	1
A	A	A	A	A
○	○	×	×	×
B	B	B	B	B
×	×	○	×	○
C	C	C	C	C
○	×	○	×	○
D	D	D	D	D
○	○	×	○	×
E	E	E	E	E
○	×	×	×	○

(3)

次の表は「中学校学習指導要領」(平成29年3月告示)の「第2章 各教科 第1節 国語 第2 各学年の目標及び内容」に示されている、指導段階の内容の一部である。——部A〜Dの語句について、正しいものを○、誤っているものを×としたとき、正しい組合せはどれか。1〜5から一つ選べ。解答番号は 3

[思考力、判断力、表現力等] A 話すこと・聞くこと	
(1) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する	
【第3学年】	【第2学年】
<p>ア 目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。</p> <p>イ 自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫すること。</p> <p>ウ ^C場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>エ 話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりすること。</p> <p>オ 進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、^D相手を説得するために考えを広げたり深めたりすること。</p>	<p>ア 目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。</p> <p>イ 自分の立場や考えが明確になるように、^B根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫すること。</p> <p>ウ 資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>エ 論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。</p> <p>オ 互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめること。</p>
【第1学年】	
<p>ア 目的や場面に応じて、^A日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。</p> <p>イ 自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えること。</p> <p>ウ 相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>エ 必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめること。</p> <p>オ 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめること。</p>	

5	4	3	2	1
A	A	A	A	A
×	×	○	×	○
B	B	B	B	B
×	○	○	○	×
C	C	C	C	C
○	×	○	○	×
D	D	D	D	D
○	×	×	○	×

- (4) 次のうち、「中学校学習指導要領」（平成29年3月告示）の「第2章 各教科 第1節 国語 第2 各学年の目標及び内容」に示されている第2学年の「2 内容 「知識及び技能」の「1」言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。」に示されている内容として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は
- 1 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。
 - 2 比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うこと。
 - 3 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めること。
 - 4 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。
 - 5 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うこと。

- (5) 次のうち、「中学校学習指導要領」（平成29年3月告示）の「第2章 各教科 第1節 国語 第3 指導計画の作成と内容の取扱い」に示されている内容として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は
- 1 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようすること。その際、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、言葉の特徴や使い方などを理解し自分の思いや考えを深める学習の充実を図ること。
 - 2 第2の各学年の内容の「知識及び技能」に示す事項については、「思考力、判断力、表現力等」に示す事項の指導を通して指導することを基本とし、特定の事項だけを取り上げて指導したり、それらをまとめて指導したりすることがないように、三年間を見通した教科計画を作成するように工夫すること。
 - 3 第2の各学年の内容の「思考力、判断力、表現力等」の「B書くこと」に関する指導については、第1学年及び第2学年では年間30～40単位時間程度、第3学年では年間20～30単位時間程度を配当すること。その際、実際に文章を書く活動を重視すること。
 - 4 障害のある生徒などについては、学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと。
 - 5 言語能力の向上を図る観点から、外国語科など他教科等との関連を積極的に図り、指導の効果を高めるようにすること。

2

次の文章を読んで、あとの(1)～(7)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…定本 柄谷行人文学論集

柄谷行人著 株式会社岩波書店

387ページ4行目から391ページ16行目まで

(柄谷行人『定本 柄谷行人文学論集』より)

(1) 〓部A・Bのカタカナを漢字になおすとき、同じ漢字を含むものはどれか。1～5からそれぞれ一つ選べ。解答番号は、Aは 、Bは

A シントウ

- 1 波が岩をシンシヨクする。
- 2 国民のシンパンを受ける。
- 3 著作権をシンガイする。
- 4 学力がシンチョウする。
- 5 シンオウな哲理。

B ソウシ

- 1 ソウレイな大聖堂。
- 2 店内をソウシヨクする。
- 3 ソウチョウな式典。
- 4 各人の意見をソウカツする。
- 5 ソウイ工夫を凝らす。

(2) 〓部①について説明したものとして、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 漱石は、日本近代において写生文を始めた人物が俳句を俳諧から独立させた子規であることから、写生文は西洋の影響よりも国内の俳句の影響が大きいと考えている。
- 2 漱石は、日本の写生文にある「カーニバル的世界感覚」は西洋文学の影響によらず、「俳諧的なもの」を中心とする蕉風を否定した格調高い俳句の精神によって形作られたと考えている。
- 3 漱石は、日本の写生文は民衆の笑いにより成立している「カーニバル的世界感覚」を有していた連歌の俳諧性が、俳句を通じて受け継がれたものであると考えている。
- 4 漱石は、日本の写生文が西洋のリアリズムによってもたらされたのではなく、和歌的な情趣を脈々と受け継いできた俳句にその起源を持つものであると考えている。
- 5 漱石は、日本近代において写生文を始めた子規が民衆の笑いを中心とした西歐的な世界感覚を否定し、日本古来の俳諧性に価値を見いだしたものが日本の写生文であると考えている。

(3) — 部②について説明したものととして、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 9

- 1 発表された当時の文学の規範から逸脱するものではあったが、写生文の本質である「グロテスク・リアリズム」を見いだせるという点で写生文に最も近い態度を認めることができる。
- 2 文化の主流にある高位なものを低位な次元へと移行させた「個人的世界感覚の表現形式」をとったという点で写生文に最も近い態度を認めることができる。
- 3 笑いが縮小され、過敏な自意識の表現と見なされるが、「ラブレールの・セルバンテスの世界感覚」を忠実に再現したという点で写生文に最も近い態度を認めることができる。
- 4 主観的言語によってではあるが、ルネサンス文学以後衰退した「民衆的・カーニバル的世界感覚」を有するという点で写生文に最も近い態度を認めることができる。
- 5 民衆の皮肉な笑いの裏に潜む真意を主観的にとらえ表現するような「グロテスク・リアリズム」の作品であるという点で写生文に最も近い態度を認めることができる。

(4) — 部③のここでの解釈として、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 10

- 1 小説において主観的・心理的な作品が文学の大勢を占めていたロシアにおいて、グロテスク・リアリズムを標榜するゴーゴリの作品群は、ドストエフスキーが「カーニバル的世界感覚」を有する作品を執筆し、大いに評価を受けることになった一助であるといえる。
- 2 社会が近代化されていく泰西諸国に対し、共同体が解体されていなかったロシアにおいて、ゴーゴリの作品が有する、民衆の笑いにより格下げされたグロテスク・リアリズムの潮流の先に、ドストエフスキーの作品が位置しており、同様の世界感覚を有した作品であるといえる。
- 3 民衆の低位な笑いを写實的にとらえたゴーゴリの作品群は、モダニズムが展開されていた諸外国と比較して後進的であったロシアにおける文学の典型であり、その表現形式をドストエフスキーは自身の作品の中で理論化させ発展させていくこととなったといえる。
- 4 「民衆的・カーニバル的世界感覚」を有する作品を文学の傍流におき、主観的・心理的な近代小説を志向するギルド的共同体がロシアに残存していた中で、それを否定するゴーゴリが作り上げたグロテスク・リアリズムに、ドストエフスキーの作品は影響を受けているといえる。
- 5 ドストエフスキーは当時の文学の世界的潮流であった、モダニズムによって生まれたシュールリアリズムのみならず、高位なものを下落させるところに笑いを生み出したゴーゴリのグロテスク・リアリズムも含めて、新たな世界感覚を含んだ作品を作り上げたといえる。

(5) 空欄④・⑤・⑥に当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- | | | | | | | |
|---|---|-------|---|------|---|-----|
| 1 | ④ | ところが | ⑤ | たとえば | ⑥ | 一方 |
| 2 | ④ | したがって | ⑤ | ところが | ⑥ | 一方 |
| 3 | ④ | ところが | ⑤ | たとえば | ⑥ | つまり |
| 4 | ④ | したがって | ⑤ | ところが | ⑥ | つまり |
| 5 | ④ | したがって | ⑤ | たとえば | ⑥ | 一方 |

(6) 部⑦とあるが、本文の著者が価値を見いだそうとしているものとして正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- | | | | |
|---|--------------|----------------|----------|
| 1 | グロテスク・リアリズム | 俳諧的なもの | 予定調和的な精神 |
| 2 | グロテスク・リアリズム | 個人的世界感覚の表現形式 | 不均等発展 |
| 3 | グロテスク・リアリズム | 民衆的・カーニバル的世界感覚 | 俳諧的なもの |
| 4 | 個人的世界感覚の表現形式 | 民衆的・カーニバル的世界感覚 | 不均等発展 |
| 5 | 個人的世界感覚の表現形式 | 予定調和的な精神 | 俳諧的なもの |

(7) 本文中では夏目漱石・正岡子規・松尾芭蕉について述べられているが、それぞれの作品の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- | | | | |
|---|---------|-----------|------------|
| 1 | 夏目漱石…破戒 | 正岡子規…永日小品 | 松尾芭蕉…海道記 |
| 2 | 夏目漱石…明暗 | 正岡子規…病牀六尺 | 松尾芭蕉…笈の小文 |
| 3 | 夏目漱石…蒲団 | 正岡子規…日和下駄 | 松尾芭蕉…木曾路之記 |
| 4 | 夏目漱石…道草 | 正岡子規…墨汁一滴 | 松尾芭蕉…東関紀行 |
| 5 | 夏目漱石…和解 | 正岡子規…陰翳礼讃 | 松尾芭蕉…更科紀行 |

3

次の文章は中世の擬古物語『小夜衣』の一部である。兵部卿宮（宮）は、母亡き後、山里の祖母の元で暮らす姫君と恋仲であったが、閑白の妹姫と結婚した。一方、宮の結婚を知った姫君は、入内した異母姉妹の女御の母代わりとして宮仕えに駆り出され、対の御方と呼ばれるようになっていた。その後、五節で対の御方は思いもよらず宮の姿をみかけた。本文はその続きの部分である。これを読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…中世王朝物語全集9 小夜衣
(作者未詳) 有限会社笠間書院
104ページ12行目から107ページ18行目まで

(『小夜衣』より)

〔注〕 小弁―弁の君のこと。

(1) ――部①、⑥について、主語はだれか。1〜5からそれぞれ一つ選べ。

解答番号は、①は 、⑥は

- 1 宮 2 上 3 人々 4 対の御方 5 女御

(2) ――部②、③、⑦について、本文中における意味として最も適切なものはどれか。1〜5からそれぞれ一つ選べ。解答番号は、②は 、③は 、⑦は

②

- 1 すっかり意気消沈してしまって 2 悩みの種もつきてしまって
3 すっかり時間が経ってしまって 4 あの季節も終わってしまって
5 すっかり心変わりしてしまって

③

- 1 物思いにふけり中に入っけいかれた 2 すっかり物思いにふけておられた
3 心を込めて口ずさんでおられた 4 見渡しながら中に入っけいかれた
5 口ずさんで中に入っけいかれた

⑦

- 1 思いやりのない人 2 心を開いてはくれない人
3 秘密を打ち明けてはいけない人 4 くつろぐことができない人
5 油断のできない人

(3) 〓部A、Eについて、本文中でのそれぞれの文法的説明として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 Aは現在推量の助動詞「らむ」の終止形。
- 2 Bは婉曲の助動詞「ぬ」の連体形。
- 3 Cは強意の助動詞「ぬ」の終止形に完了の助動詞「り」の連体形が接続した形。
- 4 Dは動詞の活用語尾の一部に尊敬の助動詞「る」の已然形が接続した形。
- 5 Eは現在推量の助動詞「らむ」の已然形。

(4) 〓部④の宮の詠んだ歌の解釈として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 あなたは心の底からうちとけてくれないのに、雲間から見えるあの月のように宮中で見るとより愛しくてたまらなくなってしまうことよ。
- 2 私は今まで誠意を尽くしてきたのに、あなたは遠くへ行ってしまう、あのころのように一人で月を眺めるのはよりつらく恨めしく思われることよ。
- 3 私が望んで距離をとったのに、同じ宮中にいるあなたをはるか遠くのあの月のように手の届かない人として見るのは悲しいことだよ。
- 4 私は今まで誠意を尽くしてきたのに、あなたは同じ宮中に居てもはるか遠いところへ行ってしまう、月とあなたを眺めるのがこんなにも悲しいことだよ。
- 5 私が望んで距離をとったのに、同じ宮中にいるあなたを遠くのあの月のように手の届かない存在として見ると、よりつらく恨めしく思われることよ。

(5) 〓部⑤の解釈として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 宮を拝見した余韻が周囲に充満している気がしてぼうっとしなざって
- 2 宮の歌を満足に聞けないことが理不尽に思われ落ち着かなくなられて
- 3 宮と結ばれなかった悲哀に魂が抜け落ちたかのように茫然自失となられて
- 4 宮がまだそのあたりにいらっしやるような気がしてさまよい歩きなざって
- 5 宮と別れた後悔の念に胸がつぶれそうな気がするほど宮を恋い慕いなざって

(6)

本文の内容に合致するものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

22

1 宮は、思いがけず再会を果たした対の御方の局を訪ねたかったけれども、帝のもとへ行ってしまった対の御方の心は既に離れてしまっていると知ってあきらめ、その場にいることが苦痛となり、管弦の遊びが終わるとすぐに人目を避けて退出した。

2 まわりの若い女房たちは、宮が物思いのない人を羨ましく思うほどに気落ちしている本当の理由についておおよそのことはわかっていたが、宮の結婚によって逢うことが叶わなくなってしまう対の御方のつらい立場を考慮し、知らないふりをした。

3 宮中の女房たちは、慰めがたき夜半の月と憂いた様子で口ずさんでいる声さえもぞっとするくらい風情がある宮に対して、一体何に対して飽きてしまってもつまらなさそうな様子なのか、と心配しながらも、我こそは、と色めき立った。

4 対の御方は以前と変わらず自分に愛情を注いでくれる宮の心を知るにつけてつらく、その悲しみから一晩中少しも寝つかず夜を明かし、帝のお召しがあっても気分が悪いことを理由におそばにもあがらなかった。

5 思いが募って女御の局を訪ねた帝は、たまたま見舞いに来たうわさ好きな弁の君が居合わせたためよからぬ噂を立てられることを恐れ、とっさにおかげんが悪いと聞いたのだがいかがですか、とだけ言い訳してそのまま帰ってしまいました。

4 次の文章を読んで、あとの(1)～(7)の問いに答えよ。なお、設問の都合で返り点・送り仮名を省いたところがある。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…新釈漢文大系 第11巻 韓非子(上)
韓非子著 株式会社明治書院
122ページ14行目から123ページ4行目まで

(『韓非子』より)

〔注〕

田成子 — 人名。
顔涿聚 — 人名。
桀 — 人名。
関龍逢 — 人名。
紂 — 人名。
王子比干 — 人名。

(1) — 部①をすべてひらがなで書き下し文にせよ。

(2) — 部②、⑤について、本文中における意味をそれぞれ答えよ。

(3) — 部③、⑥は、それぞれ誰のことか。ア～キから一つ選べ。

ア 田成子 イ 顔涿聚 ウ 桀 エ 関龍逢 オ 紂
カ 王子比干 キ 国人

(4) — 部④について、訓点を施せ。

(5) — 部⑦、⑨について、本文中における読みをひらがなでそれぞれ答えよ。

(6) — 部⑧とあるが、その理由として最も適切なものはどれか。ア、オから一つ選べ。

ア 顔涿聚は田成子に首を切られるのではないかと心配したから。

イ 顔涿聚は昔、国のために関龍逢と王子比干を殺したことを認めたから。

ウ 顔涿聚は首を切られる前に田成子を撃とうとしたから。

エ 田成子は覚悟を持った顔涿聚の諫言を受け入れたから。

オ 田成子は顔涿聚の諫言に怒り、相手にせず趣味に興じたから。

(7) — 部⑩とあるが、田成子が国を離れている間にその国ではどのようなことが起きていたのか。本文に即して三十字程度で説明せよ。

5

次の文章を読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：日本語を書く部屋

リービ英雄著 株式会社岩波書店
136ページ 行目から143ページ 行目まで

(リービ英雄『日本語を書く部屋』より)

(1) 部A、Cのカタカナを漢字に直せ。

(2) 部I、IIをそれぞれ漢字二字で言い換えよ。

(3) 部①とあるが、この描写には、どこに読み手をおどろかせる点があると述べているか。その説明として適切なものはどれか。ア〜カからすべて選べ。

- ア 「文明」の光景を、「文化」の言語によってこまかく描いている点。
- イ 「文化」を論ずる上で、「文明」の光景に焦点を当てて描いている点。
- ウ ひとつの「文明」の光景から他の「文明」へ連想をつなげている点。
- エ 感動する光景に出会うまでアメリカ大陸を移動し続けていた点。
- オ そこにいてそこを見た読み手の感情を正確に喚起させている点。
- カ アメリカにおける固有の感情を日本的価値観から捉え直している点。

(4) 空欄②に入る言葉として最も適切なものはどれか。ア〜オから一つ選べ。

- ア アメリカ大陸と島国の近代都市との比較から生まれる、「和訳」された感情
- イ アメリカ大陸の近代都市で変質した「文化」が喚起する、ある固有の感情
- ウ アメリカ大陸の歴史の変質による、都市の隆盛と衰退を感じさせる風景
- エ アメリカ大陸の歴史によって変質した「文明」の、悲哀に満ちた衰退の風景
- オ アメリカ大陸で起きた、島国の近代都市がたどるかもしれない別々の運命

(5) 部③とあるが、どういうことか。「『想像の大陸』への動き」がさす内容を明らかにしながら、「臨場感」「日本語」という言葉を用いて、百字程度で具体的に説明せよ。

(6) 次の作品のうち、司馬遼太郎の作品はどれか。ア〜クからすべて選べ。

- ア それから
- イ 死者の奢り
- ウ 龍馬がゆく
- エ 海と毒薬
- オ 金色夜叉
- カ 河童
- キ 蒼氓
- ク 坂の上の雲

